

# 三笠ニューズ

発行所  
東京都千代田区猿樂町1-4-3  
三笠産業株式会社  
電話 東京(292)1411 大代表  
テレックス 222-4607  
郵便番号 101番  
PR旬報 年4回発行

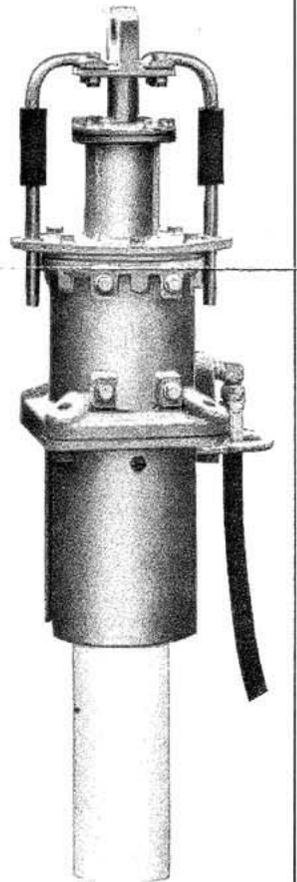
## MAH-90型

## エアハンマー

# 三笠のハンマーシリーズ充実 新手が加わり一層力強く



(クレーン用打込ガイドに取付けられたMAH-90型エアハンマー)



(MAH-90型エアハンマー)

土木工事と言えはほとんどに何等かの形で杭打作業が作業工程の一部を占めていると言われます。

三笠産業では、約九年前から杭打機械としてMOH-8型並びに打込みと引抜き両方に使うことのできるMOH-24G型、さらにはガードレールのポール打込みを主目的としたMOP-12型とMFP-12型により作業方法の改善と能率の向上にいきさか寄与して参りました。この一連のハンマーはどれもその動力源として油圧を利用していますが、此度登場したMAH-90型エアハンマーはその名称の示す如く圧縮空気を利用して打撃力を発生させているところが杭打機仲間とは異なっています。エアハンマーを動力源とするこのMAH-90型は比較的手軽に使用して、強力な性能を持つ簡便な杭打機械です。

エアハンマーは、工事現場で多く使用されている機械の一つですが、ここに登場したMAH-90型エアハンマーは、その名の如く空気圧を利用して、丸太杭・ガードレール等のポール、又はチャックを取替えて鋼矢板の打込にも使うことのできる杭打機械です。

MOH-24G型をはじめ三笠の各サイズのハンマーの特長は、油圧パワーユニットを共通の動力源としたことですが、比較的手近なところから動力を求めたところにMAH-90型の特長の一つがあると申せましょう。従って、35PS以上のエアハンマープレッサーがあれば、他に特別の用意がなくともこのエアハンマーを動かすことができます。

空気圧を利用する機械はさまざまなものがありますが、その何れにしても、その機械の持つ性能を最大限に発揮させるには、それに適した空気圧で必要なだけの空気量を供給してやらなければならないのは当然のことです。

又、供給する空気量を制御すればその運転を意のままにコントロールすることもできます。

MAH-90型エアハンマーも全くこの通りでして、所要空気量を満たす容量のエアハンマープレッサーに接続すれば、エアバルブの開度に応じてエアハンマーの動きを遠隔操作することが出来ます。初めはゆっくりと打込み、杭が安定したところでハンマーの打込みリズムに合わせながら打撃数を変化させてゆくことが可能となります。

### 機構について

エアハンマーの構造は、さながら堅型単筒のエアモーターと言った

エアハンマー本体は、吊り上げることができるように上部にフックがあり、フックとエアハンマー本体は打込みの衝撃を緩和させるためにスプリングを介して上下方向に揺動できるようにしています。この為エアハンマーのシリンドラー上部にはこのスプリングを収納する筒があり、この内部にフックと連結されている太いロッドの先端が上下二個の丈夫なスプリングで保持されて入っています。この部分で打込時の緩衝を行なっているのです。

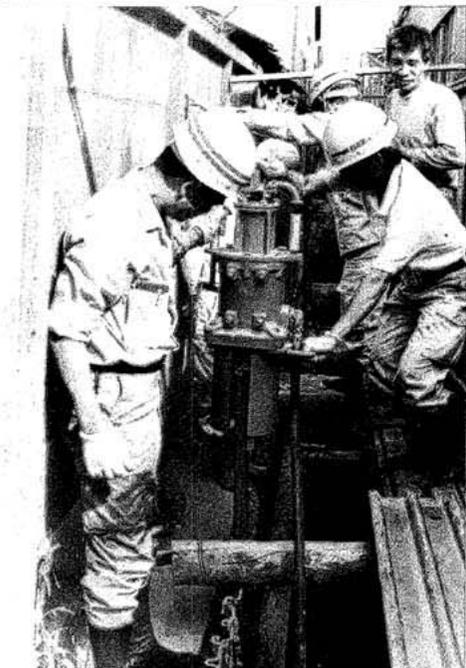
このようにエアハンマー本体に対するフックの取付けは、固定ではなく浮動の状態なので吊り下げる時にフックの頭部付近から二本のアームが、シリンドラーの両側に張出したガイドに挿入されているのがこのエアハンマーを形づくっている外見上の一つの特長となっています。作業時にはこのアームを握って打込みをすることもありますが、アームの中央付近には合成樹脂製のスライドグリップが嵌込まれ、ハンマーの振動を手伝えないよう考えられています。

このMAH-90型エアハンマーには打込作業の用途に応じて、114φと140φのポール打込用チャック並びに鋼矢板用のチャックが用意されています。右は114φ用中央は140φ用、左は鋼矢板のチャック

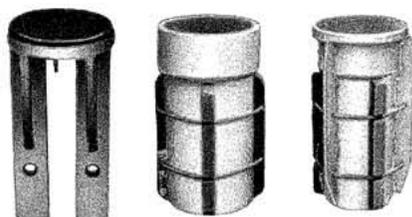
### エアハンマー仕様

型式	MAH-90
機体の寸法	高幅 900mm 300mm
常用空気圧	2.5m <sup>3</sup> /min
最大N値	砂質土 20 粘土 12
適合するプレッサー	35~40PS
重量	90kg

都内の下水道工事現場で鋼矢板の打込み作業中のMAH-90型エアハンマー、狭い場所なので打込ガイドを使わずに手持ちで作業をしている。



昭和五十四年度  
建設機械展示会の開催  
主催 日本建設機械化協会  
十月九日(火)~十四日(日)  
東京都中央区晴海埠頭前広場  
三笠新製品を展示実演致します。



# 大容量のコンクリート工事に 強力なモーター直結タイプ 錐振電直70型開発



錐振電直70型

今年春、営業部地方課を始め各課で各地を巡回し、キャラバン活動を行い大いに成果を挙げましたが、その第一報で新電直と新軽便が注目を集め、大変に評判がよろしいとの話を聞いています。その中で、新電直のロング型も欲しいというご意見を寄せられる方がかなりの数にのぼりました。

実は新電直N28型が完成すると直ちにロング型の試作に取掛っております。五月二十三日に行われた三笠全国代理店会に於ける新製品実

現場工事や護岸工事、又は橋脚の工事で、沢山の量のコンクリートが使用され、この締め固めを短い時間に行なわなければならない。従って、このコンクリート工事に使われるバイブレーターも、太くて強力なものが用いられています。

三笠のバイブレーターでは、この場合には、エアーマーター直結の空直70型が最も強力であるとして使われています。

この空直70型に相当する、いやそれ以上の性能を持つ強力なバイブレーターとして、新錐振型の機構をそのままに採り入れた錐振電直70型が新たに登場致しました。

錐振電直70型は、モーターを原動機として使っています。それも目方

が軽く出力の大きい整流子モーターを使い、これを減速して振動筒に接続させています。この整流子モーターは、テトラ用バイブレーター並びにこの度、錐振型発表と同時に登場したGMS型に使用されているものと同型式で、単相100V出力960Wです。

この錐振電直70型と空直70型を同時に運転してみますと、錐振電直70型の方が静かな感じがします。これは、エアーマーターを使っている空直70型の排気音がかなり影響しているからです。それと太いエアーマーターに変わって細いキャブタイプコードがあるだけなので、この点も使い易くなっています。

振動筒のケースやヘッドキャップは、内厚を充分にとった特殊鋼で造

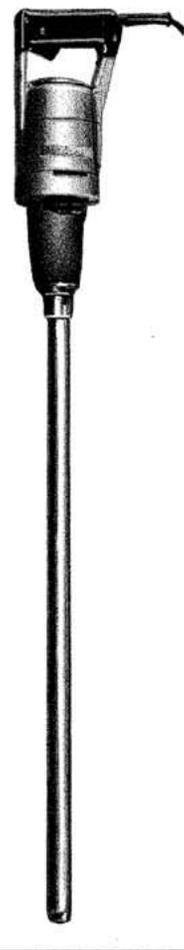
られ、これに熱処理を施してあるのが充分な耐摩耗性を持っています。ヘッドキャップの内側には超硬材で造られた内面テーパのプッシュピンが嵌められていて、これに接触して転がり運動をしながら振動を発生する振子軸の先端にも超硬材のプッシュピンが使われていて、優れた精度の工作と相まって、内接転がり運動の滑りが少なく、高い振動数を発生し、摩耗の減少にも役立っています。

錐振電直70型の振動筒の機構は、前に述べたように錐振NシリーズのN46型及びN56型と同様の構造となっていて、分解・結合が容易となり、サービシ性の向上が図られました。

この振動筒とモーターとは、短いフレキシブル軸で結ばれ動力が伝えられます。フレキシブル軸は、ゴムホースで保護されて、更にその外周はスチールワイヤ入りのゴムホースで覆われています。このゴムホースは曲げに対する復元力が強く、又振動を吸収してモーターやハンドルの手許への防振装置でもあります。本四脚橋をはじめ大規模なコンクリート工事の錐振電直70型バイブレーターをお使いください。

尚、市販は十月からの予定です。

# 好評の「新電直」ご要望に応じて ロング電直型を製作



ロング電直N28型

今年春、営業部地方課を始め各課で各地を巡回し、キャラバン活動を行い大いに成果を挙げましたが、その第一報で新電直と新軽便が注目を集め、大変に評判がよろしいとの話を聞いています。その中で、新電直のロング型も欲しいというご意見を寄せられる方がかなりの数にのぼりました。

実は新電直N28型が完成すると直ちにロング型の試作に取掛っております。五月二十三日に行われた三笠全国代理店会に於ける新製品実

演展示の中でも、このロング型の28型と32型を同時に展示しましたので、すでに記憶の方もいらっしゃるかとはいえますが、その機構と性能の一端をこの機会に改めて、全国の三笠ファンの皆様にご紹介させて頂きます。

モーターは、出力230Wの整流子モーターで、これは従来と同じですが握りの部分が新電直N28型のように黒のビニール材でコーティングしてあり、握った場合、手のひらにソフトな感触を与えるよう配慮されています。

スイッチは、ピストル型です。握りしめるとONとなり、更にきつく握るとロック装置が働いて、そのままモーターは回っています。ロックを解除するのは、ロックボタンの頭を押すだけで、OFFとなる使い易い型式のスイッチです。

モーター軸と振子軸の継手部分は短いフレキシブル軸となっていて、モーター軸と振子軸の心ズレと振動をここで吸収させています。

振動筒に強力な振動を発生させて

もこれをモーター本体並びに作業者の手許へ伝えない機構がこのロング型並びに、先回発表した新電直のN型モーターと振動筒との中間を、テーパ状の筒型防振ゴムで連結し、この防振ゴムの内部には、ビアン線がスダレのように編んで、これを丸めて虫籠のような形をした芯材が入っている(実用新案出願中)ので、振動筒から発生される強力なバイブレーションもこの防振ゴムで、緩やかに吸収され、従来の弊社製同型機に比べ、振動数が7%遠心力で14%向上させることができました。

型枠の中に挿入してゴジツたりしても、虫籠状に組まれてゴムの内部に焼付されているビアン線の弾力での元の形状に戻り防振ゴムが変形するようなことはありません。

この防振ゴムは、振動筒のフランジ状端面に焼付されていて、取付の為のバンド等の出っ張りがないので作業時に型枠に引掛けるようなことのないように細かい個所にも気を配った設計となっています。

三笠ニューズ第59号です。発表してありますが、このロング型ばかりでなく、電直型バイブレーターのハンドル部分には、長時間の連続作業の際に、手許への振動を更に小さくする防振ハンドルが用意されています。ご試用下さい。

尚、ロング電直N28型は二月から販売されています。

この防振ゴムの内部には、ビアン線がスダレのように編んで、これを丸めて虫籠のような形をした芯材が入っている(実用新案出願中)ので、振動筒から発生される強力なバイブレーションもこの防振ゴムで、緩やかに吸収され、従来の弊社製同型機に比べ、振動数が7%遠心力で14%向上させることができました。

型枠の中に挿入してゴジツたりしても、虫籠状に組まれてゴムの内部に焼付されているビアン線の弾力での元の形状に戻り防振ゴムが変形するようなことはありません。

この防振ゴムは、振動筒のフランジ状端面に焼付されていて、取付の為のバンド等の出っ張りがないので作業時に型枠に引掛けるようなことのないように細かい個所にも気を配った設計となっています。

三笠ニューズ第59号です。発表してありますが、このロング型ばかりでなく、電直型バイブレーターのハンドル部分には、長時間の連続作業の際に、手許への振動を更に小さくする防振ハンドルが用意されています。ご試用下さい。

尚、ロング電直N28型は二月から販売されています。

# 夜間作業で防音の真価を発揮 MCD-5A型コンクリートカッター 現場訪問記

この春、大型コンクリートカッターMCD-5A型は、切削深度30cmと見分6型の6型にはかなわないものの走行装置、ブレード昇降装置とも油圧機構を備え、使い易さの点では、コンバクトで小回りが利くだけ5A型の方が勝っているかも知れません。

去る六月十二日この5A型コンクリートカッターによる作業現場があるとの情報を得た為、早速営業担当者が現場に立ち寄り取材に当たりました。

この春、大型コンクリートカッターMCD-5A型は、切削深度30cmと見分6型の6型にはかなわないものの走行装置、ブレード昇降装置とも油圧機構を備え、使い易さの点では、コンバクトで小回りが利くだけ5A型の方が勝っているかも知れません。

去る六月十二日この5A型コンクリートカッターによる作業現場があるとの情報を得た為、早速営業担当者が現場に立ち寄り取材に当たりました。

現場は横浜

市金沢区富岡、国道16号線の富岡トンネルの東京寄りの100m程手前で、横浜市水道局発注による路面復旧工事である。

この工事を担当するのがいわゆるカッター屋さんの(株)丸栄興業さん、以前から三笠のMCD-3型カッターを愛用して頂いている。そして五月には発表されたばかりの5A型カッターを納入させて頂き、この日は二台目の納入試運転となった。

作業は夜十時開始、現場にトラックを乗り入れ、素早く標識を立て、パワーゲートを使ってトラックの荷台から5A型カッターを降ろす。

ブレードとブレードカバーを付け、トラックの荷台にセットされている水タンクからゴムホースをカッターにつなげば準備完了。その間に他の作業員は路面にチョークで線を入れ、3.6mの場所を40cmの幅で深さ30cmに角切りし、計約110mを切削する作業である。

この作業をするのに丸栄興業さんでは、5A型カッターを二台使い、一台で切削し、そのあとを20cmの深さまで切削し、ブレードを30cmまで切削する。手動ハンドルで線合わせをし、ブレードを降ろして切削開始。油圧走行に切替えると、あとはハンドルを軽く押しているだけで5A型カッターはまっすぐに切削して行く。切削音もこの種の機械としてはかなり低く、傍を通過して行く自動車の音とほとんど同じで、夜間作業にもかかわらず、近所の民家から顔を出す人もない。この時の切削速度は時速約三十メートル、方向転換の時間も含まれて約4時間で作業を終了した。

丸栄興業の社長・門脇さんの話では、5A型カッターはエンジンにねばりがあり、仕事がかんじんの事、また、機体がコンパクトなので小さな現場でも使い易いとの事でした。その他いくつかのアドバイスを受けて現場をあとにしました。 原田記

去る四月上旬に設置され、五月末までの二ヶ月間は開設の準備等に忙殺されていましたが、六月一日より三笠産業(株)新潟出張所として正式に発足する運びとなりました。

これを祝って、六月六日(休)午後四時半より地元新潟市内の代理店さんをお招きして開所式を行いました。

当出張所内にお祈りしてあります。新潟の神前にお祈りし、新潟名物「新巻」の油揚げをお供えし、ご来賓の方々にはじめ笠原所長以下所員一同がこの日のために本社から出張した平戸常務の発声により、お神酒で乾杯し今後の発展を祈願して式は滞りなく終了。

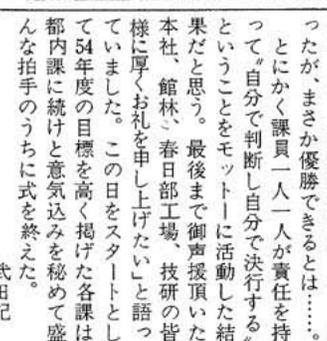
引続き市内のオークラホテル内の桃源に会場を移して開所披露の小宴を催しました。

開宴に先立ち平戸常務より今後の営業方針等を中心とした挨拶があり、乾杯して祝宴に入りました。

新任の出張所員は、お近付きの挨拶と共に盆を重ね、時間の経つのも忘れてお客様と愉快な一時を過ごさせて頂き、お話しが何え、その重責を感じ身の引き締まる思いがしました。

終宴に際し、ご来賓の方々を代表して、

(優勝を手に喜びの都内課員右より)小林 岩崎、佐田、榎本、渡辺の諸君、スタートの昨年6月より毎月の目標額を順調に上回ってきて、今年に初めて優勝できてこんな嬉しいことはない。前年度は海外工事も多かったのと、国内の商況もよくなったので、何とか目標は達成できると思ったが、まさか優勝できるとは……。とにかく課員一人一人が責任を持って、自分で判断し自分で決行する。というのをモットーに活動した結果だと思ふ。最後まで御声援頂いた本社、館林、春日部工場、技研の皆様には厚くお礼を申し上げます。と語っていました。この日をスタートとして54年度の目標を高く掲げた各課は都内課に続けと意気込みを秘めて盛んな拍手のうちに式を終えた。 武田記



仕 様		仕 様	
型 式	錐振電直70型	型 式	ロング電直 N28型
振動筒の寸法	径 69% 長 560%	振動筒の寸法	径 28% 長 790%
全 長	1035%	全 長	1010%
振 幅	2.2%	振 幅	2.1%
振 動 数	10,000~11,000V.P.M	振 動 数	12,000~14,000V.P.M
使用モーター	整流子モーター 960W	使用モーター	ミカサ特殊モーター 230V 100V
概 重 量	21kg	概 重 量	5.6kg
			6.2kg

去る四月上旬に設置され、五月末までの二ヶ月間は開設の準備等に忙殺されていましたが、六月一日より三笠産業(株)新潟出張所として正式に発足する運びとなりました。

これを祝って、六月六日(休)午後四時半より地元新潟市内の代理店さんをお招きして開所式を行いました。

当出張所内にお祈りしてあります。新潟の神前にお祈りし、新潟名物「新巻」の油揚げをお供えし、ご来賓の方々にはじめ笠原所長以下所員一同がこの日のために本社から出張した平戸常務の発声により、お神酒で乾杯し今後の発展を祈願して式は滞りなく終了。

引続き市内のオークラホテル内の桃源に会場を移して開所披露の小宴を催しました。

開宴に先立ち平戸常務より今後の営業方針等を中心とした挨拶があり、乾杯して祝宴に入りました。

新任の出張所員は、お近付きの挨拶と共に盆を重ね、時間の経つのも忘れてお客様と愉快な一時を過ごさせて頂き、お話しが何え、その重責を感じ身の引き締まる思いがしました。

終宴に際し、ご来賓の方々を代表して、

去る6月25日、5・6月生まれの社員誕生会が本社会議室に於いて開かれた。これに先立ち毎年決算期にその一年間の販売成績の最も優秀だった課の健闘とその功績を称えるべく、優勝壺が授与されることになっている。

今期のこの販売コンクールでは、各課とも好成績で各々の目標額を達成したが、その中でも前年度を46%も上回る目覚ましい売上げを示した都内課が初の優勝の栄冠を獲得しました。参列者一同の盛大な拍手のうちに京谷社長より都内課佐藤課長に優勝壺が手渡された。

去る6月25日、5・6月生まれの社員誕生会が本社会議室に於いて開かれた。これに先立ち毎年決算期にその一年間の販売成績の最も優秀だった課の健闘とその功績を称えるべく、優勝壺が授与されることになっている。

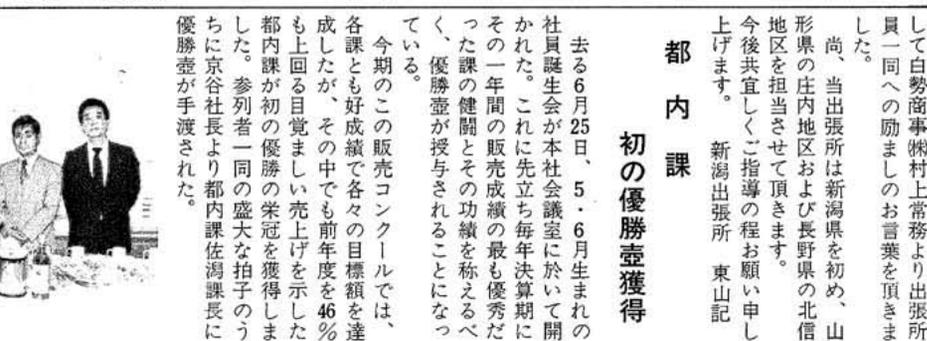
今期のこの販売コンクールでは、各課とも好成績で各々の目標額を達成したが、その中でも前年度を46%も上回る目覚ましい売上げを示した都内課が初の優勝の栄冠を獲得しました。参列者一同の盛大な拍手のうちに京谷社長より都内課佐藤課長に優勝壺が手渡された。

初優勝獲得

都内課

去る6月25日、5・6月生まれの社員誕生会が本社会議室に於いて開かれた。これに先立ち毎年決算期にその一年間の販売成績の最も優秀だった課の健闘とその功績を称えるべく、優勝壺が授与されることになっている。

今期のこの販売コンクールでは、各課とも好成績で各々の目標額を達成したが、その中でも前年度を46%も上回る目覚ましい売上げを示した都内課が初の優勝の栄冠を獲得しました。参列者一同の盛大な拍手のうちに京谷社長より都内課佐藤課長に優勝壺が手渡された。



# 昭和五十四年度 全国三笠代理店会開催

東部地区四三社、西部地区四二社、輸出商社十五社、報道関係十社を  
集めて第22回全国三笠代理店会は去る五月二十三日、東京の東武浅草駅  
を出発点に群馬県館林工場・埼玉県白岡町の技術研究所・東京新宿の  
副都心にそびえる超高层ホテル、京王プラザホテルのコースで盛大に開  
催された。

## 東武浅草駅

十時二十分の集合時間である。久  
方振りの再会挨拶や談笑や和  
気あいあいのうちに出発の時間が来  
た。十時四十分の急行「りょうも  
う七号」にて浅草駅を出発、館林工  
場へ向う。



京谷会長、吉田専務、小林専務(館  
林工場長)、長谷川専務(春日部工場  
長)はじめ館林工場従業員が迎え  
る中を社員食堂に特設された休憩所  
へ。

京谷会長の永年の三笠製品の拡販  
に対するお礼の言葉と小林専務の歡  
迎の挨拶の後、休養と工場内見学、  
新製品発表会と続く。

整理された工場内で近代化設備を施  
された工作機械により部品が連続生  
産され山となって行く。

そして規律正しく一体となって完  
成して行く組立工場を見学され、一  
様に確信に満ちた表情であつた。

行かれるのが印象的であつた。そし  
て館林工場でのメーンイベントであ  
る新製品の発表説明会では吉田専  
務の説明を聞きながら自らの手に取  
つて実演される方も多かつた。今年  
度の新製品の中ではパイプレーター  
部門の一層の充実を目指す機種が豊  
富である。

先ず新鋭型N型パイプレーターは、  
従来の錐振型に比べて遠心力が五割  
近くもアップし強力な振動となり、



(研究所を見学される代理店の方々)  
しかも手許に伝わる振動は大変に少  
なくなつた。またこれに利用するモ  
ーターも1.5KW、1.2KWの三相と0.9KWの  
単相が加わりグッと豊富になつた。

そして全国のテトラポット製造現場  
で待望されていたといわれるテトラ  
パイプレーターの実演には一段と皆  
様の目が集中した。

パイプレーター以外ではガードレ  
ールのポールや丸太杭、H型鋼、銅  
矢板等の打ち込みに汎用性の高いコ  
ンプレッサーを動力源とするMAH  
90型エアハンマーのリズミカル  
な打撃実演や低騒音と大深度高速切  
断の要望から生れたMCD-5A型  
コンクリートカッター等、いずれも  
ユーザーニーズに応えた新製品だと  
参加者は早くも納期、価格等の問題  
を聞かれるなど実り多い実演会であ  
つた。

工場の中庭で記念撮影の後、十三時  
五分バスで埼玉県白岡町の技術研  
究所へ向う。

技術研究所  
十四時四十分到着。京谷会長、吉  
田専務(技術研究所長)以下三笠  
技術部長が迎え、技研中庭の特設  
のテント内に用意された飲物で喉を  
うるおしながら吉田専務の歓迎の言  
葉と研究所の概要説明があり三笠が  
メーカーとしていかに開発研究品質  
管理の面で厳密なる実験をしている  
かということ……例えば大型カッ  
ターの騒音測定法、パイプレーター  
の耐久実験の様子を見学して頂い

たが、当研究所の見学には初めて見  
える方が多く、これほどまでに研究  
しているのだからやはりトップメー  
カーだとお世評の言葉が頂き、日頃  
セールス活動等でしかお客様に接し  
ていない我々営業マンとしては、こ  
の研究所を見学して頂いてほんとに  
よかつたと思ふ。

十五時十分白亜の研究所を後にし  
て東京・新宿へ向う。

途中サマーズにバスは進み、  
この分では三十分は早く到着でき  
るかも?と期待していたが青梅街道  
へ入って残り5kmという地点で大渋  
滞になり一向に進まない。結局ホテ  
ル到着は定刻より十分遅れである。  
代理店会議

十七時五十分、四階花の間におい  
て平谷営業部長司会の下に開かれた。  
京谷社長は「国内はもとより広く世  
界の国々に三笠の製品を提供し、そ  
の名を高めた事は全て代理店さん、  
輸出商社さんの各々の立場において  
の御活躍の賜である」と感謝の意を  
表した。今後の建設工事は多様、  
スピード化して行くと思われれるので  
ユーザーニーズに応えた新製品の開発  
とシリーズ化こそメーカーとしての  
三笠の役目であり、これに対応する  
姿勢で取り組んで行くので今後共一  
層の御協力をお願い致します」と挨拶  
し満場の拍手を頂いた。

次いで西部地区総発売元である大  
阪の三笠建設機械の小野社長は、  
メーカーと代理店のショッキングア  
プローチとしての立場から、三笠産  
業へは「唯一は価格競争が激しい時代  
であるが、単に価格のみならずわれ  
る事なく、他メーカーの追従を許さ  
ない三笠独自の研究開発に今後共取  
り組んでほしい」と、代理店さんへ  
は「三笠製品を通じて日頃お世話にな  
り感謝の気持ち一杯である。総発売  
元としての出来るだけの努力はする  
覚悟で今後共御協力の程をお願いす  
ます」と挨拶があり、これまた  
盛大な拍手を頂戴した。

続いて吉田専務による新製品の説  
明、質疑応答の後、小林専務の閉会  
の言葉で代理店会議は終了した。

懇親会  
十九時より五階コンコードホール  
において本大会の司会で開催され  
た。

京谷社長の日頃の御尽力に対する  
感謝の挨拶の後、東部地区を代表し  
て盛岡市の三洋機械株式会社より、  
「三笠の京谷会長、京谷社長はじめ  
幹部一同の手腕とこれに続く社員  
の一体となった活動に日頃感謝し、大  
いに教をを受けている」という挨拶  
を頂いた。

参加各メーカーとも優れた建設機械  
を会場狭しと展示し、熱の入った展  
示会となつた。

今回の展示会は「青い国四国の明  
日をさすく」をテーマに、地元香川  
県をはじめ四国地方を中心とする関  
係官公庁二十二団体が後援し、高松  
市朝日新町の理立地を会場に建設機  
械メーカー、販売会社五十四社がそ  
れぞれ自慢の製品を展示して行な  
われた。

展示会初日の十八日には、高松市  
長をはじめ多数の御来賓の方々をお  
迎えして盛大に開会式が挙行された。  
菜玉が割れ正面入口でテープカット  
が行なわれたあと一般公開が始まっ  
た。

三笠産業では、会場の左手奥に間  
口三十メートルもの広々とした小間

にお馴染みの三笠の小間

（お馴染みの三笠の小間）

（お馴染みの三笠の小間）

## 高松展開催さる 主催 日本建設機械化協会

日本建設機械化  
協会が主催する昭  
和五十四年度の建  
設機械展示会が五  
月十八日(金)から二  
十二日(火)までの五  
日間、香川県高松  
市で開催され約三  
万人の来場者を集  
めた。

とくに今回の展  
示会は、本四架橋  
工事、ダム建設、  
四国縦横自動車  
道路の着工等公共  
事業を中心に多大  
な需要が期待され  
る四国地方に於い  
て六年ぶりに開催  
されるとあって、  
参加各メーカーとも優れた建設機械  
を会場狭しと展示し、熱の入った展  
示会となつた。

今回の展示会は「青い国四国の明  
日をさすく」をテーマに、地元香川  
県をはじめ四国地方を中心とする関  
係官公庁二十二団体が後援し、高松  
市朝日新町の理立地を会場に建設機  
械メーカー、販売会社五十四社がそ  
れぞれ自慢の製品を展示して行な  
われた。

展示会初日の十八日には、高松市  
長をはじめ多数の御来賓の方々をお  
迎えして盛大に開会式が挙行された。  
菜玉が割れ正面入口でテープカット  
が行なわれたあと一般公開が始まっ  
た。

針に對して敬意を表する」と述べら  
れ、更に「三笠建設機械の小野社長は  
じめ小野専務、社員の方々も一糸乱  
れぬチームワークで御活躍され日頃  
代理店としてたいへんにお世話にな  
り、メーカーと代理店の継ぎ手とし  
てのその役目を高く評価している  
と」挨拶された。

そして報道関係者を代表して工業時事  
通信社(東京)の吉田社長より香料

（高周波エンジンゼネレーターが  
注目を集めた）

（高周波エンジンゼネレーターが  
注目を集めた）

（高周波エンジンゼネレーターが  
注目を集めた）



メーカーとの関係を例えにした製品  
開発の苦勞談がありたいへん参考に  
なつた。

続いてワールド・ファミリー・コマ  
ース(東京)の山本社長の音頭に  
より乾杯し祝宴に入った。

さすがに広いコンコードホールも  
百五十人も入れれば熱気に溢れ、佐藤  
友彦とニューシャープオーケストラ  
の演奏をバックに宴は続く。東芝歌  
手の津村みちの唄も花やかさにも色  
りをもえ、舞台では日頃の喉自慢が  
出て友人はだしの唄を披露する方も  
多く、さすがにカラオケ時代で鍛えら  
れていると感心する事多し。

各々のテーブルでは美人ホステスの  
運んでくれる料理をつまみながら酔  
いも次第と深まり、肩をたたき合っ  
たり、お互いに握手したり談笑も高  
まり三笠社員もその中に入り、笑し  
一夜をすごした。三笠社員が舞台  
にあがり三笠代理店会の歌を合唱す  
る頃は定刻となり、長谷川専務の閉  
会の言葉で宴の幕を閉じた。

翌二十四日は朝八時にホテル宿泊者  
の朝食会後、三々五々解散した。

岩崎記

## 北欧・ノルウェーでの 移動展示会に参加して

ノルウェーに  
於けるB社での  
移動展示会参加  
の為、六月六日  
早朝、私を乗せ  
たスカンディナ  
ビア航空九八二  
便は、空路モス  
クワ経由、コペ  
ンハーゲンに向  
けて成田を飛び  
立った。初めて  
の北欧出張でも  
あり、窓側の席  
に座った。

（ベルゲンでの展示会）



（お馴染みの三笠の小間）

（お馴染みの三笠の小間）

（お馴染みの三笠の小間）

（お馴染みの三笠の小間）



### 三洋機械(株)大船渡出張所 開設記念展示会

若手県下の我が社の有力代理店として三笠製品の普及と並び、日頃ご尽力頂いている三洋機械(本社岩手県盛岡市中央通三〇、社長菊池美文氏)におきましては業務の拡大を計り、五月二十一日より同社大船渡出張所を大船渡市盛岡字館下十二・二に開設されました。

場所は、大船渡市の盛町と大船渡町のほぼ中程にあり、仙台北戸をのぼり、交通の便も良いところで、事務所は平屋建の約40㎡でこれに隣接して約200㎡のモータープールがあり、ここには重機が展示されています。現在、佐々木所長はじめ総員三名の出張所員の方々が日夜業務に励んでいます。

この出張所開設を記念し六月二日(三日)の二日間同所に於いて展示即売会を催し、協賛メーカー三十社より盛大に行なわれました。二日間とも快晴に恵まれ重機から小型機械に至るまで多種多様な展示されました。

我が社からはパイプレーターをはじめローラーに至るまで展示し特に新軽便、新電直N型、高周波エンジンゼネレーターが注目の的となった。この二日間間で来場者数も約二百名程に達し、多大の成果を挙げられ盛況裡に終了しました。

三洋機械さんが今後益々素晴らしい業績を挙げられる事を御期待申し上げる次第です。 仙台下出張所 青木記

四月二日月曜日、社会人として新たなスタートの日である。咲き乱れる花々や街路樹も春の光を一杯に浴びながら、我々の門出を祝福しているかのようである。本年度新入社員は女性二人を含む九人で数カ月後には、技術、営業と夫々の道へと進んで行くのであるが、初日の今日は三笠産業本社にて入社式が行なわれた。



式は会社役員はじめ幹部社員の方々が出席され、京谷社長から祝辞をいただき、新入社員を代表して西牧美晴君が謝辞を述べた。緊張と興奮の中にも和気藹々としており、家族的ムードで進行していった。式も終りに近づいた時、三笠社歌を全員で合唱して、牢固の誓いを不屈の精神、たる三笠産業の心意気を強く感じた。

会長、社長を問わず全員が一丸となつて歌い上げた社歌が本社に響きわたるのを感じて、他の会社にはない何か強いものを持っている会社だと思えた。最後に記念撮影を行なつて入社式を終えた。

### 昭和五十四年度入社式挙行さる

入社式を終えたばかりで右も左もわからない半人前社員が、いつになつたら一人前の社員且社会人になれるか不安ではあるが、とにかく頑張つていきたいと思ふ。 都内課 田島将史記 (新入社員です。よろしく)

### 「夏を告げる神田祭り」

五月十二日(土)から、東京を代表するお祭りの一つで、伝統ある神田明神祭が始まりました。三笠産業の本社がある神田猿樂通りを八時半頃賑わが通つて、先頭には、日頃よく会社にお見えになるおなじみの大村神官が緊張した面持ちで馬に乗つて先導しておられました。



お祭りでは、元氣一杯「せや、せや」「そりや、そりや」と掛け声も勇ましく町内を練り歩きました。 十三日(日)には、神田・日本橋一帯の氏子百八カ町の町神輿約百基がくり出して、神輿が盛大に町中を練り歩きました。

三笠産業 提供(月・水・金)  
プロ野球 ニュース  
7チャンネル  
午前6:35~7:05

### 技術教室

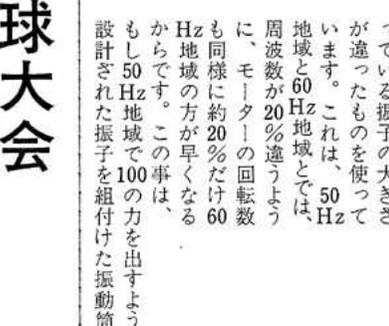
第14回

三笠の高周波エンジンゼネレーターには50Hz用と60Hz用の二種類が用意されていますが、何故ですか。 仙台市の大田さんのご質問にお答え致します。



種類の高周波エンジンゼネレーターを用意してあるのか、と言う意味のご質問と解釈してお答え致します。 先ずその前に、三笠の高周波パイプレーター(インヘッダー)の構成について一通りご説明します。 振動筒のサイズには40型・50型・60型と三種類の太さのものがあります。 更に各サイズには、50Hz地域用のものと60Hz地域用のものと二種類に分けられていて、振動筒だけ見たのでは判りませんが、内部に入っている振子の大きさが違つたものを使つています。これは、50Hz地域と60Hz地域とは、周波数が20%違うように、モーターの回転数も同様に約20%だけ60Hz地域の方が早くなるからです。この事は、設計された振子を組付けた振動筒を60Hz地域に持つて行つてそのまま使つたとしますと、120の力を出して結局8対4で第二試合は本社チームに凱歌が上がり、昼食後行われる館林チームとの決勝戦へと駒を進めた。

### 第15回 全三笠野球大会 館林工場優勝



日本列島は暖冬異変に見舞われ、関東地方も桜の開花が早く、木々の緑も例年より早く目に映えるようになりました。 恒例の三笠産業創立記念第十五回全三笠野球大会は例年より一日早い四月七日(土)春日部市大沼中学校グラウンドにて華々しく行なわれました。 この数年は大沼球場で開催されてきたのですが、球場の改築工事の都合で急遽球場に隣接するこのグラウンドで行なわれることになりました。

また最優秀選手賞は、第一、第二試合に二本のホームランを打ち、更に投手として二つの試合をピシヤリと押えて館林チーム優勝の原動力となつた折田選手に贈られた。 その他、各賞が次々と該当選手に贈呈され、選手の晴れやかな姿が印象的であった。 応援団賞はミニスカートを前面に立て男性諸氏の人気をさらつた本社チームが今年もまた獲得した。 主催チーム磯部次長の閉会の辞によりここに今回の大会は無事終了した。 研究所 丸山記

昔は、武士の方がいばつていました。が、神田明神祭の時だけは逆に神輿の交通整理を行なつてくれて延々数百メートルも神輿の列が続く江戸城の中まで入つていった天下御免のお祭りでした。ですから祭り好きなお祭りの血を燃やし、この時は一層熱狂的になったことと思います。 時代が遷り、人は代わつてもお祭りを祝い楽しむ神田の子の気持ちは昔も今も変わらないのでしよう。こゝういつた由緒ある伝統を未永く後世に伝えてゆきたいものをつくづく思いました。 小池記

当日は朝方薄曇りでひと雨降るのではと思われましたが、その心配もなく早朝より担当幹事である我々技術研究所員の会場作りや、各チームの熱心な練習風景等が見られ、早くも緊張した雰囲気等が感じられました。そして、午前九時十五分、昨年と一昨年、二年連続優勝を成し遂げた春日部工場チームを先頭に本社チーム、技研チーム、館林チームと次々に入場。京谷社長の開会挨拶、吉田専務に依る開会宣言、そして技研チーム上主将の声高らかな選手宣誓により、いよいよ熱戦の火蓋は切つて落された。

第一試合は早くも、前年度優勝の春日部チームと最下位の館林チームとの争いとなった。試合に先立ち、京谷会長に依る始球式が行われて、



(優勝した館林工場チーム)